

(款) 25労働費 (項) 5労働諸費 (目) 5労働諸費

◎労政一般の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

市民活動部産業振興課(勤労者福祉担当)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		31,156
・ 給料	一般職	14,143
	一般職職員	3人
・ 職員手当等		12,078
	扶養手当	746
	地域手当	2,337
	通勤手当	489
	超過勤務手当	561
	休日給	109
	管理職手当	688
	期末勤勉手当	6,495
	住居手当	365
	管理職員特別勤務手当	0
	子ども手当	288
・ 共済費		4,935
	市町村職員共済組合負担金	

(款) 25労働費 (項) 5労働諸費 (目) 5労働諸費

◎労政一般の経費

労働環境対策事業

【 産業振興課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

勤労者福祉:市内の企業で、勤労者の働く環境が充実し、安定的な雇用が図られているまち

【事業の目的】

対象 勤労者等

意図 勤労者の労働環境の向上を図るため。

効果 基礎資料を得るとともに労働問題への啓発を図り、労働団体への補助金の交付を通して勤労者の福利厚生を充実するとともに、雇用対策の充実を図る。

【事業の内容】

(1) 労働環境対策事業

- ・労働動態調査、地区労働団体との協議、補助金の交付を行った。
- ・雇用対策事業を実施し、雇用促進を図った。
- ・求職者向け就業支援事業を行った。

(2) 労政運営事務

- ・労政全般にわたる庶務的業務を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

雇用対策の推進(6-4-5-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,157	4,334	3,683		651
主な支出内訳				
・労働環境対策事業				
湘南合同就職面接会用消耗品費				54
湘南合同就職面接会チラシ印刷製本費				145
雇用対策セミナー実施委託料				300
求職カウンセリング事業委託料				315
県駐労福祉センター運営費補助金				36
労働祭補助金				0
鎌倉地区勤労者体育大会補助金				162
三浦半島地域連合活動費補助金				76
鎌倉地域労働組合総連合文化厚生事業補助金				76
東日本大震災被災者就労資金貸付事業者助成金				50
・労政運営事務				
事務補助嘱託員報酬 2人				2,056

(款) 25労働費 (項) 5労働諸費 (目) 5労働諸費

◎労政一般の経費

技能振興事業

【 産業振興課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

勤労者福祉:市内の企業で、勤労者の働く環境が充実し、安定的な雇用が図られているまち

【事業の目的】

対象 技能職者

意図 技能者の技術水準の向上や、社会的地位の向上を図るため。

効果 技能振興を図る。

【事業の内容】

(1) 技能振興事業

- ・技能功労者等の表彰、技能祭の共催及び技能職団体連絡協議会の活動支援により、技能振興を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
555	555	494		61

主な支出内訳

・技能振興事業

技能者表彰記念品等報償費

209

技能職団体連絡協議会補助金

285

(款) 25労働費 (項) 5労働諸費 (目) 5労働諸費

◎労政一般の経費

勤労者福利厚生事業

【 産業振興課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

勤労者福祉:市内の企業で、勤労者の働く環境が充実し、安定的な雇用が図られているまち

【事業の目的】

対象 勤労者

意図 勤労者のために融資預託、住宅資金利子補給、その他の支援を行うため。

効果 勤労者の生活環境向上及び福祉の増進

【事業の内容】

(1) 融資預託事業

- ・市内に居住、勤務している勤労者の生活の安定と福利の増進を図るため、勤労者生活資金融資を実施する中央労働金庫に、資金を預託した。

(2) 勤労者福利厚生支援事業

- ・中央労働金庫から住宅資金融資を受けた勤労者に支払利子額(平成22年9月償還開始分まで)の一部を、勤労者退職金共済機構等との新規契約者に掛金の一部を、それぞれ補助した。
- ・福利厚生事業を行う労働団体に補助金を交付した。

鎌倉市勤労者生活資金融資利用状況

	新規貸出 (23.4~24.3)		貸出残高 (24.3 末現在)	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
生活資金	11	9,300,000	55	24,562,807

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
39,170	37,605	37,238		367
主な支出内訳				
・ 融資預託事業				
中央労働金庫預託金				30,000
・ 勤労者福利厚生支援事業				
住宅資金利子補給金				4,614
中小企業退職金共済掛金補助金				2,054
三浦半島地域労働者福祉協議会補助金				570

(款) 25労働費 (項) 5労働諸費 (目) 5労働諸費

◎勤労者福祉サービスセンターの経費

勤労者福祉支援事業

【 産業振興課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

勤労者福祉:市内の企業で、勤労者の働く環境が充実し、安定的な雇用が図られているまち

【事業の目的】

対象 勤労者

意図 (社)鎌倉市勤労者福祉サービスセンターの活動を支援するため。

効果 勤労者の福利厚生の充実

【事業の内容】

(1) 勤労者福祉支援事業

- ・ 勤労者福祉サービスセンターへの委託により、労働相談等の相談事業を行った。
- ・ 勤労者福祉サービスセンターが行う講座等の事業へ補助金を交付した。

(2) 勤労者福祉サービスセンター助成事業

- ・ 中小企業勤労者の福利厚生の上を目的として事業を行う勤労者福祉サービスセンターへ補助金を交付した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

(社)鎌倉市勤労者福祉サービスセンターへの支援(6-4-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
31,526	31,526	30,769		757
主な支出内訳				
・ 勤労者福祉支援事業				
勤労者福祉サービスセンター事業委託料				900
勤労者福祉サービスセンター事業補助金				891
・ 勤労者福祉サービスセンター助成事業				
勤労者福祉サービスセンター運営費補助金				28,978

(款) 25労働費 (項) 5労働諸費 (目) 10会館管理費

◎勤労福祉会館の経費

勤労福祉会館管理運営事業

【 産業振興課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

勤労者福祉:市内の企業で、勤労者の働く環境が充実し、安定的な雇用が図られているまち

【事業の目的】

対象 勤労者等

意図 レイ・ウェル鎌倉の適切な維持管理をするため。

効果 適切な維持管理を行い勤労者福祉のための事業を実施する。

【事業の内容】

(1) 勤労福祉会館運営事業

- ・指定管理者との連絡調整を行った。

(2) 勤労福祉会館管理事業

- ・レイ・ウェル鎌倉を良好な状態に維持するため、必要な施設・設備修繕を行った。
- ・指定管理者との協定に基づき、指定管理料を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

レイ・ウェル鎌倉の設備改修(6-4-2-①)

レイ・ウェル鎌倉利用状況

区 分	延件数	延人員
ホール・会議室等	4, 6 9 6 件	5 8, 1 6 7 人

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
76,850	75,735	75,299		436
主な支出内訳				
・ 勤労福祉会館運営事業				
ファクシミリ等賃借料				44
・ 勤労福祉会館管理事業				
レイ・ウェル鎌倉維持修繕料				
南面外壁及び外階段塗装等修繕				7,665
ホール舞台照明器具更新修繕				3,885
非常階段修繕				334
地下ボイラー室軒天修繕				111
レイ・ウェル鎌倉指定管理料				63,260

(款) 30農林水産業費 (項) 5農業水産業費 (目) 5農業委員会費

◎農業委員会の経費

農業委員会事務

【 農業委員会事務局 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 農業従事者等

意図 農地法等に基づく農地問題の公正円滑な処理、農地の利用増進、農業経営の合理化を行うため。

効果 鎌倉市に適した都市農業を目指す。

【事業の内容】

- (1) 農業委員会事務
- ・ 農業委員会委員報酬の執行、遊休農地解消対策事業の実施など農業委員会に関する事務事業を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,971	7,971	7,456		515
主な支出内訳				
・ 農業委員会事務				
農業委員会委員報酬 16人				6,264
臨時的任用職員賃金				719
農業委員費用弁償				38
事務局職員普通旅費				77
遊休農地解消対策事業消耗品費				31
農地転用関係看板作成委託料				21
農業委員大会用バス賃借料				74
農業委員会職員事務研究会会費負担金				8
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				739

(款) 30農林水産業費 (項) 5農業水産業費 (目) 10農業水産業総務費

◎農業水産業一般の経費

職員給与費

【

職員課

】

【対象となる職員】

市民活動部産業振興課(農水担当)
農業委員会事務局

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		64,541
・ 給料	一般職	30,009
	一般職職員	8人
・ 職員手当等		23,779
	扶養手当	858
	地域手当	4,630
	通勤手当	646
	超過勤務手当	3,761
	休日給	58
	期末勤勉手当	12,087
	住居手当	979
	子ども手当	760
・ 共済費		10,753
	市町村職員共済組合負担金	

◎農業振興の経費

農業振興運営事業

【 産業振興課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 農業従事者等

意図 農業施策上必要な協議調整や事業を行い、農業経営の安定を図ることで市場の経営基盤確立と野菜の安定供給を図るため。

効果 農業経営の安定と農産物の安定供給。

【事業の内容】

(1) 農業振興運営事業

- ・ 農業者・関係団体・公募市民等から組織する協議会において、鎌倉の農業振興について協議・検討を行った。
- ・ 鎌倉青果地方卸売市場に対する補助、秋の収穫まつりの実施などにより、農業の振興を図った。
- ・ 植木剪定材を利用した堆肥の利用は、放射能測定の結果を踏まえ、中止した。

(2) 農業施設整備事業

- ・ 農業用施設の補修を要する事業はなかった。

【中事業に含まれる実施計画事業】

農産物等ブランド事業(6-2-2-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,369	11,369	8,965		2,404
主な支出内訳				
・ 農業振興運営事業				
臨時的任用職員賃金				664
鎌倉市農業振興協議会委員報償費				95
鎌倉ブランド堆肥パッキング等委託料				785
秋の収穫まつり等委託料				750
農業関係団体負担金				216
農業振興事業費補助金				2,860
鎌倉青果地方卸売市場活性化事業補助金				1,431
鎌倉青果地方卸売市場集荷奨励事業補助金				1,333
鎌倉市野菜生産出荷奨励事業補助金				688
・ 農業施設整備事業				
農業施設維持修繕料				0

◎農業振興の経費

市民農園事業

産業振興課

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 市民

意図 市民が野菜及び草花の栽培を通じて自然と触れ合い、農業への親しみ及び理解を深める機会を提供するため。

効果 市民が農作業を行うことにより、農業への理解が得られるとともに、農地のレクリエーション機能の活用が図られる。

【事業の内容】

(1) 市民農園事業

- ・大船地区市民農園について平成23年度も引き続き維持管理を行い、使用貸借契約期間継続の手続きを行った。
- ・土地所有者による市民農園開設に係る整備を支援した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

市民農園の開設(6-2-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,474	6,474	1,771		4,703

主な支出内訳

・市民農園事業

市民農園耕作指導料等報償費	504
市民農園施設整備等委託料	1,267
市民農園原状回復工事請負費	0

(款) 30農林水産業費 (項) 5農業水産業費 (目) 15農業水産業振興費

◎水産業振興の経費

水産業振興運営事業

【 産業振興課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 漁業従事者等

意図 水産関係団体との連携を図るとともに、栽培漁業の推進などにより、漁業経営の安定化を図り、地域に即した漁業の振興を図るため。

効果 つくり育てる漁業の推進を支援することにより、水産業の振興を図る。

【事業の内容】

(1) 水産業振興運営事業

- ・鎌倉花火大会の開催が中止になり、漁具被害の防止に係る作業は行わなかった。
- ・漁業協同組合への補助金の交付、各種水産関連団体への参加等により、水産業の振興を図った。
- ・台風による漁具倉庫等の漁業施設被害に対する見舞金の支給を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,150	3,247	2,452		795

主な支出内訳

・水産業振興運営事業

鎌倉花火大会漁具被害防止作業委託料

0

神奈川県水産振興促進協会等負担金

673

漁業施設等災害見舞金

220

鎌倉漁業協同組合事業費補助金

898

腰越漁業協同組合事業費補助金

566

◎水産業振興の経費

漁港施設管理運営事業

【 産業振興課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 漁業従事者等

意図 腰越漁港施設の良好な維持管理を行うとともに、老朽化や係船岸・泊地・漁業用地の不足などの改善と、市民にも利用しやすい漁港施設の整備を図るため。鎌倉地域の漁港建設の方針策定を図るため。

効果 漁業者が円滑に漁業活動を営むことを支援するとともに、市民に開かれ環境にも配慮した漁港施設を整備することにより、地域に密着した沿岸漁業の振興を図る。

【事業の内容】

(1) 漁港施設管理事業

- ・漁港施設維持運営計画に基づき、漁港施設の維持管理を行った。
- ・腰越海岸の飛砂防止のための海浜整地業務や、必要な漁業施設整備を行った。

(2) 漁港施設整備事業

- ・腰越漁港整備基本計画に基づき、市民の理解を得ながら、整備事業を推進した。
- ・平成22年度腰越漁港改修整備工事の繰越分工事が9月に完了した。
- ・平成23年度腰越漁港改修整備工事は、年度内での完了が困難なため、翌年度へ一部繰越した。

(3) 鎌倉地域漁港対策事業

- ・鎌倉地域の漁港建設にあたり、基本構想の策定に向け、広く市民や関係団体等から意見を聴取するため、ワークショップを7回開催した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

鎌倉地域の漁港建設(6-2-3-①)

腰越漁港の改修整備(6-2-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
653,123	539,328	288,684	200,373	50,271
主な支出内訳				
・ 漁港施設管理事業				
漁港施設等維持修繕料				843
腰越漁港指定管理料				378
漁業施設等整備業務委託料				1,144
・ 漁港施設整備事業				
水産公共工事システム運用支援委託料				998
腰越漁港改修整備事業環境モニタリング調査委託料				2,194
都市計画決定申請図書作成業務委託料				0
腰越漁港改修整備事業設計業務委託料				8,841
腰越漁港改修整備事業土質調査業務委託料				1,597
腰越漁港改修整備工事費(翌年度への繰越明許費)				167,600
腰越漁港改修整備工事費(前年度からの繰越明許費)				99,191

・鎌倉地域漁港対策事業	
鎌倉漁港対策協議会委員報償費	0
鎌倉地域漁港建設基本構想合意形成支援業務委託料	5,000

主な特定財源

・国県支出金	201,630
・地方債	59,700

◎商工一般の経費

商工運営事業

【 観光商工課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 事業者等

意図 商工業の振興、物産振興を図るため。

効果 産業の維持、発展と活力あるまちの創出が図られる。

【事業の内容】

(1) 商工運営事業

- ・ 商工事務事業に係る庶務的業務を行った。
- ・ 萩市、上田市、足利市及び鎌倉市の特産品を一堂に集め、それぞれの物産と観光を市民に紹介する姉妹都市物産展を開催した。
- ・ 市民の農業、水産業及び商店街に対する意識並びに製造業者等の現状を把握し、施策形成の基礎資料を得るために調査を実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,946	4,539	4,424		115
主な支出内訳				
・ 商工運営事業				
事務補助嘱託員報酬 2人				2,056
姉妹都市物産展開催準備等委託料				520
産業振興に係る市民・事業者意向調査委託料				1,712
主な特定財源				
・ 国県支出金				1,712

(款) 35商工費 (項) 5商工費 (目) 5商工総務費

◎商工一般の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員等】

経営企画部市民相談課(消費生活担当)

市民活動部観光商工課(商工担当)

【職員給与費等】

(単位:千円)

職員給与費			64,104
・ 給料	一般職		29,869
	一般職職員	6人	
	再任用(短時間)	1人	
・ 職員手当等			23,978
	扶養手当		694
	地域手当		4,850
	通勤手当		374
	超過勤務手当		2,900
	休日給		26
	管理職手当		1,771
	期末勤勉手当		12,096
	住居手当		835
	子ども手当		432
・ 共済費			10,257
	市町村職員共済組合負担金		9,481
	社会保険料		665
	雇用保険料		111

(款) 35商工費 (項) 5商工費 (目) 10商工業振興費

◎中小企業支援の経費

中小企業支援事業

【 観光商工課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 中小企業者等

意図 市内の中小企業者の健全な発展及び振興を図るため。

効果 安定的な事業経営・新規事業展開の実現を図る。

【事業の内容】

- (1) 融資預託事業
 - ・市の制度融資を実行するための資金を金融機関へ預託した。
- (2) 信用保証料助成事業
 - ・制度融資を利用した際に支払う信用保証料について、その一部を補助し、負担の軽減を図った。
- (3) 融資利子補給事業
 - ・経営安定資金融資の利用者が支払う利子相当額の一部を補助し、負担の軽減を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
548,888	560,303	546,917		13,386
主な支出内訳				
・ 融資預託事業				
中小企業融資預託金				
預託先	4金融機関			500,000
融資件数	121件			
融資金額	806,390千円			
・ 信用保証料助成事業				
信用保証料補助金	169件			21,111
・ 融資利子補給事業				
経営安定資金融資利子補給金		680件		25,806

◎商工業振興対策の経費

商工業振興運営事業 【 観光商工課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 事業者等

意図 事業者等の安定的な経営を確保し、商業の振興を図るとともに、地域商工業の総合的な改善・発達を図るため。

効果 市内中小企業者の経営安定の確保と、商工業の総合的な改善・発達を図り、産業の振興と活力あるまちの創出を図る。

【事業の内容】

- (1) 商工業振興運営事業
 - ・ 伝統的工芸品産業の振興及び企業誘致活動の推進を図る協議会に加入し、情報収集や関係機関との連携を図った。
 - ・ 財団法人神奈川産業振興センターが実施する経営アドバイザー派遣事業の利用者が支払う費用の一部を助成した。
- (2) 商工会議所助成事業
 - ・ 商工業の総合的な改善・発達と社会一般の福祉の増進を目的とする商工会議所の運営及び事業に要する経費の一部を助成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,867	14,833	14,766		67
主な支出内訳				
・ 商工業振興運営事業				
伝統的工芸品産業振興協会賛助会費				40
神奈川県企業誘致促進協議会負担金				45
経営アドバイザー派遣事業補助金				13
・ 商工会議所助成事業				
商工会議所運営費補助金				6,935
商工業振興事業等補助金				554
中小企業経営支援事業補助金				7,179

(款) 35商工費 (項) 5商工費 (目) 10商工業振興費

◎商工業振興対策の経費

商店街振興事業	【 観光商工課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 商店街等

意図 商店街が行う各種事業に対して支援を行い、商店街の活性化を図るため。

効果 商店街を支援することにより、まちの活性化と地域商業の振興の実現を図る。

【事業の内容】

- (1) 商店街助成事業
 - ・鎌倉市商店街連合会の組織強化と活性化を支援した。
- (2) 商店街振興事業
 - ・空き店舗の増加や会員の減少など、活力の低下がみられる商店街に対してアドバイザーを派遣し、助言・指導を行った。
 - ・商店街団体の街路灯及び電飾アーチの電気料金の一部を助成した。
 - ・商店街団体等に対する、空き店舗活用事業等の助成制度利用はなかった。
 - ・商店街団体が実施する販売促進事業、イベント、飾り付け等のソフト事業に要する経費の一部を助成した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

商店街にぎわいづくり(6-2-5-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,690	11,956	10,797		1,159
主な支出内訳				
・ 商店街助成事業				
商店街連合会補助金				1,710
・ 商店街振興事業				
商店街アドバイザー謝礼				25
商店街街路灯等維持管理費補助金				5,596
商店街空き店舗等活用事業費補助金				0
商店街活性化事業費補助金				3,466

(款) 35商工費 (項) 5商工費 (目) 10商工業振興費

◎商工業振興対策の経費

商工業振興事業	【 観光商工課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
産業振興：農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 商工業者、商店街団体等

意図 商工業者や商店街団体が事業展開しやすい環境を整備するとともに、中小企業の経営革新を支援するため。

効果 商工業の持続的な発展と、活力あるまちの創出を図る。

【事業の内容】

- (1) 商業振興共同施設助成事業
 - ・ 商業団体が実施する共同施設の設置に要する経費の一部を助成した。
- (2) 新規活性化事業
 - ・ 本市の持つ特性や資源を活用して創業する事業や新製品・新技術・新サービスを開発する事業に要する経費の一部を助成した。
- (3) 工業振興事業
 - ・ 中小企業者が実施する産業財産権取得事業、研修会への派遣事業及び展示会への出展事業に要する経費の一部を助成した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

産業環境の整備(6-2-6-①)
新事業創出支援(6-2-8-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,605	5,605	2,710		2,895
主な支出内訳				
・ 商業振興共同施設助成事業 商業振興共同施設設置費補助金				272
・ 新規活性化事業 商工業元気up事業選考委員会委員謝礼				22
商工業元気up事業フォローアップ診断謝礼				50
商工業元気up事業費補助金				2,000
・ 工業振興事業 環境共生事業(企業施設整備事業)等補助金				366

◎商工業振興対策の経費

公衆浴場助成事業 【 観光商工課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 公衆浴場業者

意図 公衆浴場業の健全な運営確保を図り、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上に努めるため。

効果 公衆浴場業者を支援することにより、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上・増進に繋が
り、更には地域におけるコミュニティの場の創出を図る。

【事業の内容】

(1) 公衆浴場助成事業

- ・ 公衆浴場を確保するため、一定の要件を満たす公衆浴場の用水費、燃料費及び光熱費の一部を助成した。
- ・ 公衆浴場の設備の整備に要する経費の一部を助成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,952	1,952	1,668		284
主な支出内訳				
・ 公衆浴場助成事業				
公衆浴場確保対策事業費補助金				308
公衆浴場設備整備費補助金				1,360
主な特定財源				
・ 国県支出金				60

(款) 35商工費 (項) 5商工費 (目) 10商工業振興費

◎商工業振興対策の経費

伝統鎌倉彫振興事業

【 観光商工課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
産業振興:農業・漁業、商工業などの産業が活発なまち

【事業の目的】

対象 伝統鎌倉彫事業協同組合

意図 鎌倉で唯一「伝統的工芸品」として指定されている鎌倉彫の高度な技術の伝承と地場産業としての振興を図るため。

効果 伝統鎌倉彫事業協同組合が行う各種事業を支援することにより、鎌倉彫産業の振興を図る。

【事業の内容】

- (1) 伝統鎌倉彫振興事業
 - ・ 鎌倉彫振興事業所の維持管理を行った。
 - ・ 伝統鎌倉彫事業協同組合が行う鎌倉彫創作展、小・中学生の体験教室等に要する経費の一部を助成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,710	1,864	1,726		138

主な支出内訳

・ 伝統鎌倉彫振興事業	
鎌倉彫振興事業所光熱水費	386
鎌倉彫振興事業所維持修繕料	77
鎌倉彫振興事業所警備委託料	123
伝統鎌倉彫振興事業補助金	903

(款) 35商工費 (項) 5商工費 (目) 15消費生活対策費

◎消費者保護の経費

消費生活運営事業

【 市民相談課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

消費生活:消費者が安心して、トラブルのない消費生活を送れるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 担当内の庶務を円滑に推進する。

効果 担当内庶務の円滑化

【事業の内容】

(1) 消費生活運営事業

- ・消費生活行政の経理庶務事務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
30	30	28		2

主な支出内訳

・消費生活運営事業

消費生活行政に係る消耗品費

8

3市1町連絡協議会負担金

20

◎消費者保護の経費

消費者被害対策事業

【 市民相談課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち

消費生活:消費者が安心して、トラブルのない消費生活を送れるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 消費者被害を未然に防ぐなどの啓発を行うとともに、商品・サービスの購入に係る苦情を受けるため。

効果 消費者被害防止、食の安全などの情報を市民に向けて伝え、また消費者の苦情相談に対し、あっせん、助言、調停などを通じ被害の救済を図ることができる。

【事業の内容】

(1) 消費者啓発事業

- ・消費者被害を未然に防ぐため、消費生活講座、移動教室や暮らしのニュースなどによる啓発を行った。
- ・市民活動団体との協働で、不用品登録事業を行った。
- ・消費者運動の健全な発展を促し、支援を図るため、消費者団体に補助金を交付した。

(2) 消費生活相談事業

- ・消費生活相談員による消費生活に関する苦情相談、助言を行った。
- ・消費生活委員会を開催し、鎌倉市消費生活条例のあり方について諮問、答申を受けた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消費生活センターの運営と消費者被害の救済(6-5-3-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,611	15,611	15,003		608
主な支出内訳				
・消費者啓発事業				
移動教室、講座講師等謝礼				165
暮らしのニュース印刷製本費				198
不用品登録事業負担金				900
消費者団体補助金				25
・消費生活相談事業				
消費生活相談員報酬 8人				10,152
消費生活委員会委員報酬 8人				176
紛争調停小委員会委員報酬				0
消費生活相談員助言報償費				600
消費生活相談員費用弁償				964
消費生活センター周知用消耗品費				554
消費生活相談員助言委託料				500
主な特定財源				
・国県支出金				3,450

(款) 40観光費 (項) 5観光費 (目) 5観光総務費

◎観光一般の経費

観光運営事業	【 観光商工課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
観光:観光に高い魅力と独自性があるまち

【事業の目的】

対象 観光客等

意図 鎌倉の魅力を広く周知することによって、多くの観光客に鎌倉を訪れてもらうため。さらに、それら観光客が安全で快適に観光を楽しむことができるようにするため。

効果 観光客にとっては、観光目的を達することによる満足感の高揚が図られ、市にとっては、産業振興、雇用確保などの経済的波及効果や地域の活性化につながる。

【事業の内容】

- (1) 観光運営事業
 - ・神奈川県観光協会などの関係団体、協議会と連携し、誘客キャンペーンやパンフレットの作成などの広報宣伝や情報交換等に努めた。
 - ・第2期鎌倉市観光基本計画の推進及び進行管理に努めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

観光基本計画の推進(6-3-5-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,203	5,073	4,939		134

主な支出内訳

・観光運営事業	
事務補助嘱託員報酬 2人	2,056
鎌倉市観光基本計画進行管理委員会委員報償費	134
国際観光調査業務委託料	315
観光振興シンポジウム開催委託料	300
富士箱根伊豆国際観光テーマ地区神奈川県協議会負担金	600
神奈川県観光振興対策協議会負担金	210
湘南地区観光振興協議会負担金	270
鎌倉藤沢観光協議会負担金	180
神奈川県観光協会等負担金	101

(款) 40観光費 (項) 5観光費 (目) 5観光総務費

◎観光一般の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

市民活動部のうち観光商工課(観光担当)・観光振興推進担当

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費	56,562
・ 給料 一般職	23,884
一般職職員 6人	
・ 職員手当等	24,666
扶養手当	1,370
地域手当	4,072
通勤手当	822
超過勤務手当	4,644
休日給	59
管理職手当	1,891
期末勤勉手当	9,840
住居手当	1,213
子ども手当	755
・ 共済費	8,012
市町村職員共済組合負担金	8,002
雇用保険料	10

◎観光振興の経費

観光振興事業

【 観光商工課 】

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
観光:観光に高い魅力と独自性があるまち

【事業の目的】

対象 観光客等

意図 鎌倉の観光情報をタイムリーに提供することによって、多くの観光客に鎌倉を訪れてもらうため。また、主要観光行事などの開催支援や、案内業務を適切に行うことによって、観光客に安全で快適に観光を楽しむことができるようにするため。

効果 観光客にとっては、観光目的を達することによる満足感の高揚が図られ、市にとっては、産業振興、雇用確保などの経済的波及効果や地域の活性化につながる。

【事業の内容】

- (1) 観光振興支援事業
 - ・ 俳句&ハイク、鎌倉ビーチフェスタなどに負担金を交付し、様々な鎌倉観光の魅力を伝えることに努めた。なお、鎌倉花火大会は東日本大震災の影響を受けて開催が難しい状況であったため中止した。
 - ・ 観光客ニーズや観光資源の調査を行うとともに、着地型観光商品の開発等の検討を行った。
- (2) 広報宣伝事業
 - ・ 四季のみどころや観光マップなどのパンフレット類やホームページの充実を図り、観光客への適切な情報提供に努めた。さらに、誘客キャンペーンや観光資料の充実に取り組んだ。
 - ・ 前年度からの事故繰越分として鎌倉市観光案内図を作成した。
- (3) 観光協会支援事業
 - ・ 観光協会の運営や薪能等の実施事業に対する支援を行い、鎌倉の観光振興の充実に努めた。
- (4) 観光案内所運営事業
 - ・ JR鎌倉駅東口駅前の観光案内所の運営を委託し、観光客に対し適切な情報提供に努めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

観光情報の提供充実(6-3-3-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
104,326	95,208	93,329		1,879
主な支出内訳				
・ 観光振興支援事業				
観光資源ネットワーク構築及び着地型観光商品開発等にかかる支援業務委託料				33,273
俳句&ハイク事業負担金				570
鎌倉ビーチフェスタ事業負担金				1,045
鎌倉花火大会実行委員会負担金				0
主要観光行事安全対策負担金				0
・ 広報宣伝事業				
四季のみどころ印刷製本費				1,237
観光マップ「鎌倉」作成業務委託料				1,804

観光ポスター作成業務委託料	630
ホームページ更新等業務委託料	1,087
課外授業ガイド作成業務委託料	551
鎌倉市観光案内図作成委託料(前年度からの事故繰越)	691
観光キャンペーン事業負担金	2,000
外国語ガイド活動支援補助金	100
・観光協会支援事業	
鎌倉市観光協会運営費等補助金	40,258
・観光案内所運営事業	
観光案内所業務委託料	9,770
主な特定財源	
・国県支出金	33,273

(款) 40観光費 (項) 5観光費 (目) 10観光振興費

◎観光振興の経費

観光施設整備事業	【 観光商工課 】
-----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
観光:観光に高い魅力と独自性があるまち

【事業の目的】

対象 観光客等

意図 施設面での充実を図ることにより、観光客が安全で快適に観光できるようにするため。

効果 観光客にとっては、観光目的を達することによる満足感の高揚が図られ、市にとっては、産業振興、雇用確保などの経済的波及効果や地域の活性化につながる。

【事業の内容】

(1) 観光施設整備事業

- ・既存の観光案内板等の維持管理を行った。
- ・公衆トイレの修繕等を行い清潔で安全な空間確保に努めると共に、ハイキングコースの清掃及び安全の確保に努めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 観光案内施設の整備・充実(6-3-2-①)
- 公衆トイレの整備(6-3-2-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,297	24,461	23,376		1,085
主な支出内訳				
・観光施設整備事業				
公衆トイレ等維持修繕料				18,467
公衆トイレし尿処理手数料				1,244
観光案内板作成委託料				294
名所掲示板作成委託料				591
ハイキングコース清掃・特別清掃委託料				1,187
仮設トイレ清掃委託料				0
由比ガ浜大通り公衆トイレ清掃等委託料				309
由比ガ浜大通り公衆トイレ賃借料				1,071
公衆トイレ解体工事費				0
ハイキングコースパトロール事業負担金				200
協働型トイレ事業協力金				0
主な特定財源				
・国県支出金				
				6,154

(款) 40観光費 (項) 5観光費 (目) 15海水浴場費

◎海水浴場の経費

海水浴場運営事業	【 観光商工課 】
-----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

活力ある暮らしやすいまち
 観光:観光に高い魅力と独自性があるまち

【事業の目的】

対象 海水浴客等

意図 海水浴場を3海岸で開設するために、安全確保のための諸設備の整備、監視業務等の委託を行い、安全で快適な海水浴を楽しむことができるようにすること。

効果 海水浴客にとっては、安全に海水浴を楽しむことによる満足感の高揚が図られ、市にとっては、産業振興、雇用確保などの経済的波及効果や地域の活性化につながる。

【事業の内容】

- (1) 海水浴場運営事業
- ・海水浴場開設に必要な電気・水道・放送設備やコースロープを整備した。
 - ・なぎさの整地、監視業務等を実施し安全確保に努めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,828	46,828	45,487		1,341
主な支出内訳				
・海水浴場運営事業				
海水浴場監視業務等委託料				25,493
なぎさ整地事業委託料				3,644
砂防柵の撤去及び設置委託料				1,142
放送設備及び放送塔設置委託料				2,701
コースロープ設置委託料				1,601
仮設木橋設置委託料				1,817
防犯灯及び監視所電灯配線設置等委託料				3,169
監視所・仮設トイレ等賃借料				5,145
海水浴場監視業務用電気・水道使用料負担金				376

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 5土木総務費

◎土木管理一般の経費

土木管理運営事務

【 都市整備総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【事業の目的】

対象 部内各課

意図 事務事業の円滑な執行を行うため。

効果 事務事業の進行管理及び連絡調整を行うことにより、安全で快適な生活環境の整備を図る。

【事業の内容】

(1) 土木管理運営事務

- ・部内の一般会計に係る予算要求、執行管理、決算・監査に関する事項を行った。
- ・旅費及び郵便料の執行管理、工事の進行管理など部内の庶務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
295	295	244		51

主な支出内訳

・土木管理運営事務

一般文具等消耗品費

244

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 5土木総務費

◎土木管理一般の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

防災安全部総合防災課(がけ地対策担当)

都市調整部(都市調整課風致担当を除く)

都市整備部のうち都市整備総務課・道水路管理課・道路課(国県道対策担当)・建築住宅課(住宅担当を除く)・作業センター

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			974,649
・ 給料	一般職		464,349
	一般職職員	105人	
	再任用(短時間)	8人	
・ 職員手当等			357,289
	扶養手当		16,054
	地域手当		74,026
	通勤手当		13,113
	超過勤務手当		21,423
	休日給		356
	管理職手当		13,089
	特殊勤務手当		3,852
	期末勤勉手当		188,325
	住居手当		21,136
	管理職員特別勤務手当		24
	子ども手当		5,891
・ 共済費			153,011
	市町村職員共済組合負担金		150,979
	社会保険料		1,814
	雇用保険料		218

◎がけ地対策の経費

がけ地対策事業

【 総合防災課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民の保護を図るため。

効果 防災工事を施行し市民の保護を図る。

【事業の内容】

(1) 既成宅地等防災工事助成事業

- ・既成宅地等におけるがけ崩れや土砂の流出等による災害の発生を防ぐため、防災工事費及び伐採工事費の一部を助成した。

(2) 急傾斜地防災工事負担事業

- ・県が指定する急傾斜地崩壊危険区域内で行われる市内の急傾斜地防災工事事業費の約2割を県に支払うとともに、防災工事の促進を働きかけ指定区域の拡大を図った。

(3) 急傾斜地崩壊対策事業

- ・急傾斜地崩壊対策事業等の普及発達及びその促進を図った。
- ・防災工事費に対する借り入れ利子の半額を助成する。(平成23年度は実績なし)

【中事業に含まれる実施計画事業】

既成宅地等防災工事費の助成(5-1-2-①)

急傾斜地崩壊危険区域の指定及び防災工事の促進(5-1-2-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
158,755	112,618	112,127		491
主な支出内訳				
・ 既成宅地等防災工事助成事業				
非常勤嘱託員報酬 2人				2,056
既成宅地等防災工事補助金				27,432
既成宅地等防災工事融資預託金				1,809
・ 急傾斜地防災工事負担事業				
急傾斜地防災工事負担金				80,239
・ 急傾斜地崩壊対策事業				
神奈川県治水砂防協会負担金				365
既成宅地等防災工事利子補給金				0

◎道路管理の経費

道(水)路調査事業	【 道水路管理課 】
------------------	------------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
 道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 安全な市民生活の基礎となる道水路整備を的確に行うための道水路の境界査定を行う外、狭あい道路を拡幅整備することにより、防災・交通等都市機能の向上を図るため。

効果 道水路との境界が未確定の箇所をなくし、市内全域の道路・水路の管理区域を確定することでの的確な整備・管理を行うとともに、道路の後退用地を確保し、拡幅することで、安全で住みよいまちが実現される。

【事業の内容】

(1) 道(水)路調査事業

- ・ 査定申請に基づき現地調査を実施した。測量委託業者を選定し、土地所有者との立会を行い境界の確定後、査定図を作成した。
- ・ 市道の狭あい道路拡幅整備事業の申請を受け、測量業務を行い、道路用地を取得した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
72,283	71,881	69,944		1,937
主な支出内訳				
・ 道(水)路調査事業				
土地境界査定図交付事務等臨時的任用職員賃金				1,116
境界査定立会等業務委託料				39,749
境界立会 157回、打合せ協議 46回、石標埋設 46本、金属標埋設 90枚 4級基準点測量(伐採なし) 23,405.7m、同(伐採あり) 1,202.2m 境界点測量 636点、査定図作成 120,887.3㎡、岡本変位観測測量 12回外				
狭あい道路拡幅整備事業境界査定立会等業務委託料				10,703
境界立会 32回、打合せ協議 2回、石標埋設 2本、金属標埋設 3枚 4級基準点測量(伐採なし) 6,215.9m 境界点測量 88点、査定図作成 35,813.2㎡外				
道水路(土地)境界確定に係る書類等の電子化業務委託料				2,919
境界査定用境界杭等原材料費				429
狭あい道路拡幅用地等購入費				8,807
道路用地購入費				6,160
主な特定財源				
・ 国県支出金				8,040

◎道路管理の経費

道路台帳整備事業	【 道水路管理課 】
-----------------	------------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
道路整備: 歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 道路法で調製及び保管が義務付けられている道路台帳の整備を行い、道路管理上の基礎的事項を総括して把握するため。

効果 良好な道路管理が可能となり、住民サービスの向上が図れる。

【事業の内容】

(1) 道路台帳整備事業

- ・道路状況の経年変化に伴う道路台帳の補正や認定路線網図の補正を行った。
- ・亡失や位置ずれ等が生じた既存境界点や基準点の復元等及び開発等における境界点の設置を行った。
- ・道路及び水路等の境界査定図を管理・交付するためのシステムを運用した。
- ・境界復元や開発等の境界設置に使用する境界杭等を購入した。
- ・地籍調査事業(官民境界等先行調査)は、事前に実施した国直轄事業の成果補正の遅延のため、翌年度に繰越しを行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

地籍調査の公共施設管理への活用(5-4-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
58,029	60,822	49,900	4,536	6,386
主な支出内訳				
・道路台帳整備事業				
法定外公共物等所管確認事務臨時的任用職員賃金				1,095
査定図管理システムデータ補正事業臨時的任用職員賃金				684
境界杭復元等業務委託料				33,673
4級基準点測量 28,726.2m、石標埋設復元 130本				
金属標埋設復元 289枚、金銀埋設復元 400本、境界点復元測量 894点				
地形測量 15,465.9㎡、検査探索 2,787点 外				
道路台帳補正及び認定路線網図作成等業務委託料				10,080
基準点機能回復測量業務委託料				0
土地境界査定図管理システム機器保守委託料				110
土地境界査定図管理システムソフトウェア保守委託料				950
地籍調査事業測量等業務委託料(翌年度への繰越明許費)				0
地籍調査事業測量等業務委託料(翌年度への事故繰越し)				0
土地境界査定図管理システム賃借料				2,885
境界杭等原材料費				423
主な特定財源				
・ 国県支出金				690

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 5土木総務費

◎道路管理の経費

道路施設管理事業

【 道水路管理課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 道路機能を良好に保持するため。

効果 多様化する生活環境や市民等の安全性・快適性の向上を図るため、常に良好で円滑な道路機能の保持を図る。

【事業の内容】

(1) 道路施設管理事業

- ・道路利用者の安全性・快適性を保ち良好で円滑な道路機能を保持するための業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
60,918	61,280	57,595		3,685

主な支出内訳

・道路施設管理事業

大船駅東口エスカレーター等監視・清掃等業務委託料	23,436
大船駅東口ペDESTリアンデッキ等清掃業務委託料	2,219
大船駅西口エスカレーター監視・清掃等業務委託料	17,224
道路維持業務委託料	7,191
鎌倉駅通抜地下道清掃等委託料	489
看板作成業務委託料	134
路上放置自動車処理業務委託料	0
大船駅東口エスカレーター電気料負担金	786
神奈川県道路利用者会議等負担金	110
道路事故賠償金 5件	1,883

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 5土木総務費

◎道路管理の経費

街路照明灯事業	【 道水路管理課 】
----------------	------------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活を送れるまち
 道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 夜間等の通行車両や市民等の安全確保のため。

効果 道路の街路照明灯の良好な維持管理が図られる。

【事業の内容】

(1) 街路照明灯事業

- ・既存の街路照明灯の維持修繕等を行い、市民が安全な生活を送れるまちづくりを図った。
- ・地球温暖化対策として、街路照明灯の省エネ型への改修を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,420	25,881	24,582		1,299
主な支出内訳				
・街路照明灯事業				
市内街路照明灯電気料				18,014
街路照明灯維持修繕料				464
街路照明灯修繕業務委託料				3,628
街路照明灯改修(省エネ対策)委託料				2,100
街路照明灯点灯・消灯業務委託料				376
主な特定財源				
・国県支出金				
				2,100

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 5土木総務費

◎作業センターの経費

作業センター事業

【 作業センター 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

下水道・河川:公共下水道の整備や良好な水辺環境の実現が図られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民の安全性、利便性、快適性への迅速な対応を確保するため。

効果 安全で円滑な交通の確保、親しみやすい河川・緑地等の形成を図る。

【事業の内容】

(1) 作業センター事業

- ・道路、河川、緑地等の維持補修及び側溝、管水路のしゅんせつを行った。
- ・前年度から事故繰越した、横断防止柵を購入した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100,972	97,636	89,238		8,398
主な支出内訳				
・作業センター事業				
補修用消耗品費				1,353
作業用車両燃料費				2,783
道路管理施設等維持修繕料				9,680
作業用車両修繕料				2,562
上町屋資材置場警備委託料				107
残土処分委託料				4,091
カーブミラー新設業務委託料				2,258
高圧洗浄による排水管渠等しゅんせつ清掃業務委託料				6,239
側溝等しゅんせつ汚泥運搬処分業務委託料				3,796
道路・河川清掃等業務委託料				15,092
維持補修用重機賃借料				4,463
補修用原材料費				31,125
補修用原材料費				127
横断防止柵購入事業(前年度からの事故繰越し)				
2tダンプ等備品購入費				4,452
*補修用原材	アスファルト合材	676.1 t	13,726 千円	
料費内訳	常温合材	545 袋	1,548 千円	
(事故繰越し	カーブミラー部材	82 面	2,521 千円	
を除く)	エキスパンドフェンス部材	52 枚	966 千円	
	U型側溝蓋	290 枚	1,141 千円	
	グレーチング蓋	30 枚	598 千円	
	山砕石	341.5 m ³	1,781 千円	
	生コンクリート他	1 式	8,844 千円	
*補修班によ	アスファルト合材舗装工	1,875 m ²	排水溝等新設工	151.8m
る維持補修	アスファルト舗装打換工	579 m ²	カーブミラー新設・補修工	238件

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 5土木総務費

◎営繕事務の経費

設計事務

【 経営企画課・建築住宅課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 安全・快適な施設利用の促進及び維持管理費用(ランニングコスト)削減を図るため。

効果 安全・快適な施設利用、経済的な施設管理及び建物の長寿命化を図る。

【事業の内容】

(1) 設計事務

- ・ 建築設計積算業務に要する公的価格データの作成を委託した。
- ・ 建築積算システム機器の賃借及び保守を行った。
- ・ 公共建築物の維持保全システムを構築するため、システム作成を委託した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

公共建築物の維持保全システムの構築(0-Ⅱ-4-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
22,007	22,007	21,618		389
主な支出内訳				
・ 設計事務				
設計業務等補助嘱託員報酬 3人				4,320
設計業務等補助嘱託員費用弁償				115
市場単価データ作成業務委託料				1,321
鎌倉市維持保全システム構築業務委託料				8,295
建築積算システム機器賃借料				4,972
構造計算システム機器等賃借料				849
マイクロフィルムスキャンシステム賃借料				942

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 10建築指導費

◎都市調整の経費

都市調整運営事務	【 都市調整課 】
-----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
住宅・住環境:いつまでも住み続けられる鎌倉らしい住宅・住環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 計画的な土地利用によるまちづくりの推進のため。

効果 災害に強く、市民の福祉を高め、かつ環境保全に配慮した安全で快適なまちづくりの実現を図る。

【事業の内容】

(1) 都市調整運営事務

- ・ 鎌倉市開発事業における手続及び基準等に関する条例等に関する業務を行った。
- ・ 開発事業等に係る公共施設管理者の同意及び協議に基づく協議書に関する業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,147	6,147	5,552		595

主な支出内訳

・ 都市調整運営事務	
事務補助嘱託員報酬 2人、同(開発等許認可指導) 1人	5,129
一般文具等消耗品費	200
備品修繕費	0
神奈川県八市開発許可研究協議会負担金	10

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 10建築指導費

◎開発指導の経費

開発指導事務

開発審査課

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

住宅・住環境:いつまでも住み続けられる鎌倉らしい住宅・住環境のまち

【事業の目的】

対象 開発事業者等

意図 開発許可制度等を活用して、安全で住みやすい宅地の造成、秩序ある都市づくりを図るため。

効果 安全で快適な住環境の創造を図る。

【事業の内容】

(1) 開発指導事務

- ・都市計画法及び宅地造成等規制法による各種申請等の受付、審査、許可書の交付を行った。
- ・開発行為、宅地造成工事の完了検査及び検査済証の交付を行った。
- ・神奈川県開発審査会案件を付議した。
- ・開発許可等の違反に対する是正指導及び措置を行った。
- ・租税特別措置法に基づく優良宅地の認定を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
375	375	372		3
主な支出内訳				
・ 開発指導事務				
一般文具等消耗品費				224
開発登録簿複写、カラーコピー等印刷製本費				148
審査資料等謄写手数料				0

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 10建築指導費

◎建築指導の経費

建築指導事務	【 建築指導課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
住宅・住環境:いつまでも住み続けられる鎌倉らしい住宅・住環境のまち

【事業の目的】

対象 建築確認申請者等

意図 建築物の安全の確保を図るため。

効果 安心して住める建築物の確保

【事業の内容】

(1) 建築指導事務

- ・ 建築確認申請等に関する事務及び建築基準法に基づく許認可等に関する業務を行った。
- ・ 建築審査会に関する事務及び各種協議会等に関する業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,948	9,553	7,836		1,717

主な支出内訳

・ 建築指導事務

建築審査会委員報酬 3人	86
事務補助嘱託員報酬 2人	2,056
特殊建築物等定期報告業務委託料	2,525
建築基準法に基づく構造計算適合性判定業務委託料	876
長期優良住宅の認定に係る技術的審査業務委託料	0
長期優良住宅等の認定に係る構造計算適合性判定業務委託料	0
建築確認支援システム機器賃借料	802
神奈川建築コンクール負担金	0
神奈川県建築物震後対策推進協議会負担金	215
日本建築行政会議等負担金	173

建築基準法に基づく確認及び許可等状況

件 名	件 数
建 築 確 認	80
計 画 適 合 通 知	13
建 築 許 可	159
仮 使 用 承 認	4
道 路 位 置 指 定	5
長 期 優 良 住 宅 認 定	181

(款) 45土木費 (項) 5土木管理費 (目) 10建築指導費

◎建築指導の経費

建築相談事業	【	建築指導課	】
---------------	---	-------	---

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
住宅・住環境:いつまでも住み続けられる鎌倉らしい住宅・住環境のまち

【事業の目的】

対象 昭和56年5月31日以前に建築された一戸建ての住宅・2世帯住宅・店舗併用住宅(いずれも在来工法で木造2階建て以下)等

意図 当該建築物等を所有する市民の安全を図るため。

効果 建築物等の安全性に対する市民の防災意識の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 建築相談事業

- ・ 窓口で耐震相談を受け、希望者に現地耐震診断を行い、診断費用を助成した。
- ・ 木造住宅の耐震改修工事や危険ブロック塀等の撤去を行った場合の費用を助成した。
- ・ 共同住宅等の耐震性に関する居住者の意識の熟成を図るため、アドバイザーの派遣を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 木造住宅耐震補強への助成(5-5-3-①)
- マンション等耐震改修促進の啓発(5-5-3-②)
- 危険ブロック塀等対策への助成(5-5-3-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,698	15,610	12,184		3,426
主な支出内訳				
・ 建築相談事業				
耐震改修アドバイザー派遣事業報償費				17
耐震相談業務委託料				433
現地耐震診断補助金				3,535
木造住宅耐震改修工事費等補助金				7,365
危険ブロック塀等対策事業補助金				833
主な特定財源				
・ 国県支出金				7,213

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)5道路橋りょう総務費

◎道路橋りょう管理の経費

道路橋りょう管理運営事業

【 道路課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

【事業の内容】

- (1) 道路橋りょう管理運営事業
・ 土木積算総合システム保守及び機器等の管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
40,004	39,748	39,748		0

主な支出内訳

・ 道路橋りょう管理運営事業	
土木積算総合システム保守委託料	9,934
工事資材単価調査委託料	210
土木積算総合システム機器賃借料	28,420
電子複写機賃借料	556

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)5道路橋りょう総務費

◎道路橋りょう管理の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

防災安全部市民安全課(交通安全担当)
まちづくり景観部交通計画課
都市整備部道路課(整備担当)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		152,427
・ 給料	一般職	69,422
	一般職職員	19人
・ 職員手当等		58,311
	扶養手当	2,843
	地域手当	10,992
	通勤手当	1,944
	超過勤務手当	8,446
	休日給	258
	管理職手当	1,014
	期末勤勉手当	28,219
	住居手当	2,967
	管理職員特別勤務手当	4
	子ども手当	1,624
・ 共済費		24,694
	市町村職員共済組合負担金	24,659
	雇用保険料	35

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)8交通安全施設費

◎交通安全施設整備の経費

交通安全施設整備事業

【 道路課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 安全な交通を確保し、事故防止を図るため。

効果 交通の円滑化、安全性の向上を図る。

【事業の内容】

- (1) 交通安全施設維持事業
 - ・道路ラインの補修等を行い交通事故防止を図った。
- (2) 交通安全施設整備事業
 - ・交通安全施設を改修し、安全で円滑な交通を確保するとともに、スクールゾーンの安全対策を実施した。
 - 市道068-000号線外の交通安全対策施設工事を行った。
 - 市道040-000号線外の交通安全対策施設工事を行った。
 - 市道204-089号線の交通安全対策施設工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

歩道段差切下げ(5-4-2-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
22,011	22,011	21,260		751
主な支出内訳				
・交通安全施設維持事業				
ガードレール塗装等維持修繕料(常盤273番地先外 L=54.7m)				489
道路ライン等設置業務委託料 (区画線4,534.9m、文字記号1,983.6m、交差点鉦4箇所)				3,446
・交通安全施設整備事業				
歩道段差切り下げ等交通安全対策施設工事請負費				17,325
内訳				
大船四丁目1番先外(市道068-000号線外) 歩道段差切下げ工N=19箇所				7,035
手広六丁目8番先外(市道040-000号線外) 歩道段差切下げ工N=10箇所				6,930
十二所793番地先(市道204-089号線) 車両防護柵設置工L=120.5m				3,360
主な特定財源				
・国県支出金				3,869

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)8交通安全施設費

◎交通安全施設整備の経費

交通安全対策事業

【 市民安全課・道路課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち
 道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 交通環境の改善を図り、関係機関等との連携により、交通安全教育をはじめ各種交通安全対策を推進し交通事故による死傷者数の減少を図るため。

効果 交通事故及び死傷者の減少、交通バリアフリー化を図る。

【事業の内容】

(1) 交通安全対策事業

- ・ あんしん歩行エリア内の舗装のカラー化等、事故削減対策を実施した。
- ・ 鎌倉市の交通安全を推進するため、市内交通関係機関及び団体相互の連絡を密にし、総合的・効果的な交通安全対策を推進し、交通事故防止を図るための各種事業を実施した。
- ・ スクールゾーンの交通安全対策として、東日本大震災に伴う影響により前年度から繰越した事業も含めて、カラー舗装等を実施した。
- ・ 市内有数の交通量のある富士見町駅下横断歩道に、交通誘導員を通学時間帯に配置した。
- ・ 湘南鎌倉病院入口交差点の改良工事を実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- スクールゾーンの整備(5-3-3-②)
- あんしん歩行エリアの整備(5-4-2-①)
- 交差点の改良(5-4-2-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
122,996	92,707	77,010		15,697
主な支出内訳				
・ 交通安全対策事業				
交通安全教育指導員報酬 3人				4,620
自転車教室指導員謝礼				480
交通安全教育指導員費用弁償				411
スクールゾーン対策業務委託料				7,451
スクールゾーン対策(その2)業務委託料(前年度からの事故繰越し)				2,211
富士見町駅下交通誘導業務委託料				576
鎌倉駅周辺地区あんしん歩行エリア整備工事請負費				2,373
歩行空間カラー舗装A=215㎡				
湘南鎌倉病院入口交差点改良工事請負費				52,012
交差点改良N=1箇所				
鎌倉市交通安全対策協議会等補助金				6,823
主な特定財源				
・ 国県支出金				24,926
・ 地方債				17,700

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)8交通安全施設費

◎交通安全施設整備の経費

放置自転車防止事業

【 交通計画課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 自転車等の放置防止により市民等の通行の安全、災害時の緊急活動の円滑化を図るため。

効果 駐輪場整備及び放置自転車等の警告移動を行い、市民等の通行の安全を図る。

【事業の内容】

(1) 放置自転車防止事業

- ・駐輪場への誘導及び放置自転車等に対する警告や、警告後も移動しない放置自転車等の移動を委託した。
- ・放置しづらい環境づくりのため、歩行者の通行に配慮したプランター等の設置を委託した。
- ・市が管理する駐輪場の巡回管理及び自転車等保管場所の警備を委託した。
- ・保管期間が経過した自転車等のうち、リサイクルされないものの処分を委託した。
- ・大船駅西口交通広場自転車等駐車場の管理運営に伴う施設の保安警備等を委託した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
51,364	53,998	51,556		2,442

主な支出内訳

・放置自転車防止事業

放置自転車等返還業務嘱託員報酬 9人	8,653
事務補助嘱託員報酬 2人	2,056
放置自転車等防止対策業務委託料	28,593
放置自転車等保管場所警備業務委託料	287
放置自転車等廃棄処分業務委託料	243
放置自転車等防止対策看板設置委託料	357
大船駅西口交通広場自転車等駐車場保安警備等業務委託料	6,198
駐輪場土地賃借料	2,369

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)10道路維持費

◎道路維持の経費

道路維持補修事業	【 道路課 】
-----------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

【事業の内容】

(1) 道路維持補修事業

- ・道路の維持補修を行い、安全で円滑な交通を確保し、事故防止に努めるとともに、スクールゾーンの安全対策を実施した。
市道008-000号線の道路維持修繕工事を行った。
市道209-008号線の道路維持修繕工事を行った。
市道055-000号線の道路維持修繕工事は、ガス管移設に日時を要したため、翌年度へ繰越しを行った。
市道013-000号線の道路維持修繕工事を行った。
- ・市道025-050号線については、内容変更により施工規模が増大し、施工に時間を要したため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・市道031-013号線については、ガス配管工事が延長した影響を受けたため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・前年度から事故繰越しした、市道056-027号線外、外1件の道路維持修繕工事を行った。
- ・市道(大規模住宅地を除く)の舗装等改修の実施に際しての舗装状態調査を委託した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
170,220	181,620	121,378	41,857	18,385
主な支出内訳				
・道路維持補修事業				
崩落土砂処分等業務委託料	8件			8,423
舗装状態調査委託料	舗装点検調査 L=281km			8,044
道路維持修繕工事請負費				104,911
内訳				
扇ガ谷一丁目15番先(市道008-000号線)舗装打換				11,393
舗装工A=1,867㎡				
小袋谷一丁目3番先(市道209-008号線)舗装打換				11,655
舗装工A=1,142㎡				
台三丁目11番先(市道055-000号線)舗装・排水整備				10,200
舗装工A=747㎡ 排水工L=178.2m (翌年度への事故繰越し)				
七里ガ浜東四丁目28番先(市道013-000号線)舗装打換				13,167
舗装工A=1,528㎡				
外5件 舗装・排水整備等				33,792
鎌倉山三丁目13番先(市道025-050号線)				
階段設置L=40.8m 雨水管布設L=29.7m				
(翌年度への繰越明許費)				8,820
佐助二丁目12番先外(市道031-013号線外)				

舗装工A=333㎡側溝蓋改修L=132.5m防護柵設置L=104.7m (翌年度への事故繰越し)	4,000
台四丁目7番先(市道056-027号線外) 階段工L=44.4m 排水工L=36.3m (前年度からの事故繰越し)外1件 舗装・排水整備	11,884

主な特定財源

・ 国県支出金

8,044

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)15道路新設改良費

◎道路新設改良の経費

道路新設改良事業	【 道路課 】
-----------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与するため。

効果 交通の円滑化、安全の確保等、交通環境の向上及び電線類の地中化により都市景観等の生活環境の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 道路新設改良事業

- ・歩行者や自転車、自動車が安全に通行できるよう、道路の改良等を行い、質の高い道路環境の創出を図った。
市道032-000号線小町通りの電線共同溝工事を委託した。
- ・大規模住宅地の舗装等改修の実施に際しての舗装状態調査を委託した。
- ・市道051-004号線(七曲坂)階段改修等を実施した。
- ・舗装工事(小町通り)は、電線共同溝工事の工事期間を延長したことにより、事業を実施しなかった。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 玉縄地域のまちづくり(5-2-2-②)
- 電線類の地中化(5-4-2-②)
- 道路の拡幅・改良(大規模住宅地の舗装等改修)(5-4-2-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
250,443	159,784	152,730		7,054
主な支出内訳				
・道路新設改良事業				
小町通り電線共同溝工事委託料 電線共同溝L=149.68m 電力柱体新設N=15基 照明器具取付N=28基 街路灯撤去N=21基 仮設照明器具取付N=18基				106,583
舗装状態調査委託料 舗装点検調査L=173km				5,186
舗装工事(小町通り・電線地中化)工事請負費				0
玉縄地域七曲坂(市道051-004号線)道路整備工事請負費 歩道改良整備、木材チップ舗装L=162.8m				12,363
小町通り電線共同溝工事に伴う支障物件移転補償金 ガス、水道、電気				28,598
主な特定財源				
・国県支出金				51,866
・地方債				72,100

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)20橋りょう維持費

◎橋りょう維持の経費

橋りょう維持補修事業

【 道路課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全な交通を確保するための施設保全を図る。

【事業の内容】

(1) 橋りょう維持補修事業

- ・小袋谷跨線橋定期点検を委託し実施した。
- ・劣化が著しい箇所の補修等により、安全な交通を確保した。
- ・橋りょうの長寿命化修繕計画を策定するための点検調査を委託した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

生活道路の整備(小袋谷跨線橋)(5-4-2-⑥)

橋りょうの長寿命化修繕計画の策定(5-4-2-⑩)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,203	17,203	10,610		6,593
主な支出内訳				
・橋りょう維持補修事業				
神戸橋高欄等維持修繕料				567
高欄パネル交換、支柱基礎補修				
小袋谷跨線橋定期点検調査委託料				2,399
橋りょう点検調査一式、簡易目視点検調査一式				
橋りょう点検調査委託料(市内各所) 27箇所				3,150
七里ガ浜一丁目20番先橋りょう維持修繕等工事請負費				4,494
床版補修、主桁補強、鋼橋塗替塗装一式				
主な特定財源				
・国県支出金				1,733

(款) 45土木費 (項) 15河川費 (目) 5河川総務費

◎河川管理の経費

河川管理運営事業

【 道水路管理課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

下水道・河川:公共下水道の整備や良好な水辺環境の実現が図られているまち

【事業の目的】

対象 道路・河川維持管理協力団体等

意図 良好な市道・河川管理事業の円滑な推進を図るため。

効果 協力団体と連携し、良好な水辺環境を目指し、親しまれる川づくりを図る。

【事業の内容】

(1) 河川管理運営事業

- ・河川の良い環境を維持するため、清掃等維持管理作業及び環境実態調査等を協力団体に依頼した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,489	1,489	1,473		16

主な支出内訳

・河川管理運営事業

河川維持管理協力団体報償費

225

浸水対策排水施設用地土地賃借料

1,229

(款) 45土木費 (項) 15河川費 (目) 5河川総務費

◎河川管理の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

都市整備部下水道河川課

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			41,834
・ 給料	一般職		19,819
	一般職職員	5人	
	再任用(短時間)	1人	
・ 職員手当等			15,652
	扶養手当		1,039
	地域手当		3,277
	通勤手当		753
	超過勤務手当		565
	管理職手当		989
	期末勤勉手当		7,958
	住居手当		917
	管理職員特別勤務手当		10
	子ども手当		144
・ 共済費			6,363
	市町村職員共済組合負担金		

(款) 45土木費 (項) 15河川費 (目) 10河川維持費

◎河川・雨水施設維持の経費

河川維持補修事業

【 下水道河川課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

下水道・河川: 公共下水道の整備や良好な水辺環境の実現が図られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るとともに、市民等に親しまれる河川づくりを進めるため。

効果 河川護岸の崩壊等を未然に防ぐことや、市民等に親しまれる河川づくりを目指す。

【事業の内容】

(1) 河川維持補修事業

- ・ 準用河川の護岸の補強・修繕工事を行った。
準用河川小袋谷川(山ノ内763番地先)
- ・ 準用河川等のしゅんせつを行った。
- ・ 神奈川県下の治水及び利水に関する企画、調査及び研究や治水及び利水事業の促進を目的として、県内市町村で構成されている、神奈川県河川協会へ参加した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

準用河川等の修繕(5-6-2-①)

雨水施設の修繕(5-6-2-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,796	14,576	13,386		1,190
主な支出内訳				
・ 河川維持補修事業				
河川管理施設突発的維持修繕料				2,793
滑川維持修繕料				4,819
準用河川等しゅんせつ業務委託料				2,746
準用河川維持修繕工事請負費(準用河川小袋谷川(山ノ内763番地先)) 根固工 L=20.0m				2,184
神奈川県河川協会負担金				64
事業損失補償金(準用河川新川建物等損傷復旧(常盤171番地 外3件))				780
地下埋設物移設等補償金				0

◎河川・雨水施設維持の経費

雨水施設維持管理事業

【 下水道河川課・浄化センター 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

下水道・河川:公共下水道の整備や良好な水辺環境の実現が図られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るため。

効果 雨水調整池やゲート類等の雨水排水施設について、良好な状態を保持する。

【事業の内容】

(1) 雨水施設維持管理事業

- ・雨水調整池(玉縄・台・腰越・笛田・ハイランド・岡本・城廻)やゲート類等の雨水排水施設について、良好な状態を保持するため、定期点検等を実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
19,797	19,797	13,232		6,565
主な支出内訳				
・雨水施設維持管理事業				
雨水調整池光熱水費				4,388
雨水調整池管理施設等突発的維持修繕料				3,467
雨水調整池自家用電気工作物等点検手数料				1,369
フラップゲート点検委託料				525
雨水調整池巡回点検委託料				930
腰越調整池ポンプ機器総合点検等委託料				1,092

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎都市計画一般の経費

都市計画運営事務

【 都市計画課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【事業の目的】

対象 市全域の土地利用・まちなみ

意図 都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって市域の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与するため。

効果 まちづくりの基本理念である「くらしに自然・歴史・文化がいきる古都鎌倉」(鎌倉市都市マスタープランより)を目指す。

【事業の内容】

(1) 都市計画運営事務

- ・都市計画に関する事項の調査・審議のため都市計画審議会を運営するとともに、都市計画の決定・変更の手続を行った。
- ・都市計画図等の修正、印刷を行った。
- ・都市計画道路の見直し作業の一環として、将来交通需要推計を実施した。
- ・都市計画法第6条の規定に基づき、都市の現況及び動向等を把握するため、土地利用現況、建物現況、都市施設等に関する都市計画基礎調査を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

都市計画道路の見直し(5-4-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
25,708	23,556	22,921		635
主な支出内訳				
・都市計画運営事務				
都市計画審議会委員報酬 14人				438
事務補助嘱託員報酬 1人				1,028
都市計画図等印刷製本費				2,394
鎌倉市都市計画道路見直し等検討業務委託料				3,434
都市計画基礎調査業務委託料				13,020
都市計画関連データ等修正及び都市計画基礎調査データ入力業務委託料				997
鎌倉市都市計画業務支援システム保守業務委託料				441
都市計画協会負担金				161
主な特定財源				
・国県支出金				4,825

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎都市計画一般の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

環境部環境保全課(環境保全担当)
まちづくり景観部のうち都市計画課・交通計画課・都市景観課・みどり課
都市調整部都市調整課(風致担当)
都市整備部公園課
拠点整備部(再開発課拠点整備総務担当及び再開発担当を除く)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費	563,862
・ 給料 一般職	256,560
一般職職員 63人	
・ 職員手当等	220,792
扶養手当	9,894
地域手当	41,966
通勤手当	7,061
超過勤務手当	23,701
休日給	863
管理職手当	13,321
期末勤勉手当	106,375
住居手当	12,414
管理職員特別勤務手当	297
子ども手当	4,900
・ 共済費	86,510
市町村職員共済組合負担金	

◎都市計画一般の経費

都市景観形成事業	【	都市景観課	】
-----------------	---	-------	---

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

都市景観:歴史・文化・みどりにより風格ある都市景観が醸成されたまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 景観法の活用により、開発行為や建築行為等に対する景観誘導、市民・事業者への普及・啓発・支援、行政の先導的な都市景観形成事業の推進を図るため。

効果 古都としての風格を基調とし、地域の特性を生かした都市景観を守り、つくり、育てることに
より、潤いと安らぎのある快適なまちづくりを図る。

【事業の内容】

(1) 都市景観形成事業

- ・ 古都としての風格ある都市景観形成を推進するための調査や助成などを行った。
- ・ 景観計画及び景観地区等による良好な景観の形成を推進した。
- ・ 鎌倉市屋外広告物条例の制定に向けた普及啓発及び検討を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

景観計画の運用(3-2-1-①)

屋外広告物の適正な規制・誘導(3-2-1-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,835	7,835	3,282		4,553
主な支出内訳				
・ 都市景観形成事業				
景観審議会委員報酬 10人				328
景観づくり賞パンフレット印刷製本費				71
景観地区パンフレット印刷製本費				164
景観重要建築物等調査委託料				315
景観重要建築物等指定プレート製作設置等委託料				0
違反広告物除却業務委託料				454
行政刊行物販売委託料				37
景観重要建築物等助成金				1,505
景観形成協議会活動助成金				0

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎都市計画一般の経費

風致地区事務

【 みどり課・都市調整課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

都市景観:歴史・文化・みどりにより風格ある都市景観が醸成されたまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 都市の風致の維持、歴史的風土の保存、緑地の保全を図るため。

効果 「鎌倉」の環境の維持

【事業の内容】

(1) 風致地区事務

- ・風致地区内行為許可事務及び特別緑地保全地区内行為許可事務を行った。また、近郊緑地特別保全地区内行為許可に関する経由事務を行った。
- ・歴史的風土保存区域内行為届出受理事務及び近郊緑地保全区域内行為届出受理事務を行った。
- ・古都保存法の啓発及び歴史的風土特別保全地区での行為許可、制限等について周知を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

歴史的風土特別保存地区の指定(2-1-1-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,401	1,301	1,241		60

主な支出内訳

・風致地区事務

事務補助嘱託員報酬 1人	1,029
風致地区内標柱修繕	80
都市計画決定関連図書作成業務委託料	0
古都保存連絡協議会負担金	50

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎都市計画一般の経費

国県道対策運営事務

道路課

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
総合交通:人と公共交通に快適なまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 都市計画法、道路法等に基づき国県道の整備・改良を促進し、良好な道路交通機能等の向上を達成するため。

効果 交通渋滞の緩和、災害時を含む緊急活動の円滑化を図る。

【事業の内容】

(1) 国県道対策運営事務

- ・小袋谷跨線橋の架け替えを含む腰越大船線事業に関する協議・調整を行った。
- ・国・県等が施工する都市計画道路等に関する協議・調整を行った。
- ・供用中の国・県道に関する住民要望に対応した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,242	1,242	1,215		27

主な支出内訳

・国県道対策運営事務

事務補助嘱託員報酬 1人	1,028
事務補助嘱託員費用弁償	41
首都圏中央連絡道路建設促進期成同盟会負担金	60
関東国道協会負担金	40

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎都市計画一般の経費

国県道対策事業

【 道路課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
総合交通:人と公共交通に快適なまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 都市計画道路腰越大船線(大船立体)事業用地を確保するため、市有地の売却を行い事業の促進を図る。

効果 交通渋滞の緩和、災害時を含む緊急活動の円滑化を図る。

【事業の内容】

(1) 国県道対策事業

- ・都市計画道路腰越大船線(大船立体)事業の促進を図るため、大船地域自転車等保管場所用地の一部を神奈川県へ売却するにあたり、その不動産鑑定評価委託料を予算化した。しかし、土地の売却が平成22年度末に行われたため、不動産鑑定評価委託料は不要となった。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
360	50	48		2

主な支出内訳

・国県道対策事業

不動産鑑定評価委託料

0

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎都市計画一般の経費

道路整備計画等運営事務

道路課

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与するため。

効果 交通の円滑化、安全の確保等、交通環境の向上及び都市景観等の生活環境の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 道路整備計画等運営事務

- ・神奈川県都市計画街路事業促進協議会に加入し、その活動により都市計画道路のあり方について検討を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
104	104	104		0

主な支出内訳

・道路整備計画等運営事務

神奈川県都市計画街路事業促進協議会負担金

104

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎市街地整備の経費

市街地整備運営事業

再開発課

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【事業の目的】

対象 大船駅周辺整備事務所(拠点整備部)

意図 部内の庶務及び施設の維持管理を行うため。

効果 事務事業の進行管理、連絡調整及び適切な施設管理を行うことにより、良好な職場環境の確保を図る。

【事業の内容】

(1) 市街地整備運営事業

- ・部内の予算要求、執行管理、予算・決算・監査に関する事項を行った。
- ・施設の適正な維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,498	3,498	2,544		954
主な支出内訳				
・市街地整備運営事業				
一般文具等消耗品費				266
車両燃料費				189
光熱水費				635
維持修繕料				427
備品修繕料				0
車両修繕料				83
電信料				302
消防設備点検手数料				15
火災等保険料				55
警備業務委託料				78
清掃業務委託料				172
FAX・コピー複合機保守点検業務委託料				292
NHK放送受信料等				30
自動車重量税				0

◎拠点整備の経費

古都中心市街地整備事業

再開発課

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 豊かな歴史的遺産と良好な自然環境を活かし、市民・来訪者が快適に共存できる風格と活力ある古都鎌倉の顔を再生・創造するため。

効果 鎌倉駅西口周辺地区では、駅前広場、交差点改良等の整備を進め、多くの市民・来訪者が快適に共存できる古都鎌倉の玄関口を整備する。

【事業の内容】

(1) 古都中心市街地整備事業

- ・ 鎌倉駅西口周辺地区の駅前広場整備に向けた検討等を行った。
- ・ 鎌倉駅西口周辺地区の建物共同化に向けた検討や権利者対応等を行った。

(2) 古都中心市街地整備事務

- ・ 拠点整備についての情報を収集するため、市街地整備促進協議会に参加した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

鎌倉駅周辺地区の整備(古都中心市街地まちづくり構想の推進)(5-2-1-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,995	4,851	4,792		59
主な支出内訳				
・ 古都中心市街地整備事業				
古都中心市街地まちづくり専門員報償費				0
鎌倉駅西口周辺地区駅前広場等整備推進業務委託料				2,247
鎌倉駅西口周辺地区建物共同化支援業務委託料				2,247
・ 古都中心市街地整備事務				
一般文具等消耗品費				248
陽画等印刷製本費				0
市街地整備促進協議会負担金				50

◎拠点整備の経費

深沢地域整備事業	【 深沢地域整備課 】
----------	-------------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鎌倉駅周辺、大船駅周辺と並ぶ第三の都市拠点の形成を図るため。

効果 全市的な課題や少子高齢化社会に対応したまちづくりが実現する。

【事業の内容】

(1) 深沢地域整備事業

- ・ 保留地処分等に係る民間事業者参入に向けた実現化方策の検討については、後期実施計画において、土地区画整理事業への民間活力導入の検討の中で行うこととしたため実施しなかった。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、都市計画決定等に必要となる図書作成及び調査を実施した。
- ・ 土地利用計画(案)を基に、事業認可用図書の作成及び工事に係る各種調査を実施した。
- ・ 「湘南地区整備連絡協議会」の運営を行った。
- ・ 地区周辺交通体系や新駅設置に伴う交通施策の再検討及び平成20年度パーソントリップ調査結果を踏まえた新駅乗降客数の精査等の検討調査業務の負担を行った。
- ・ 土木積算総合システムの保守業務を行うとともに、機器の賃借を行った。

(2) 深沢地域整備事務

- ・ 既に取得した用地の管理を実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

深沢地域国鉄跡地周辺の整備(5-2-1-⑩)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
50,532	43,126	41,813		1,313
主な支出内訳				
・ 深沢地域整備事業				
深沢地区事業推進専門委員会等報償費				0
技術アドバイザー報償費				51
土木積算総合システム保守業務委託料				322
深沢地区事業促進検討業務委託料				0
深沢地区事業化推進検討業務委託料(前年度からの繰越明許費)				12,885
深沢地区事業化推進検討業務委託料				20,282
土木積算総合システム機器賃借料				40
湘南地区整備連絡協議会負担金				100
村岡・深沢地区拠点づくり検討調査負担金				2,600
・ 深沢地域整備事務				
事務補助嘱託員報酬 2人				2,004
事務補助嘱託員費用弁償				76
一般文具等消耗品費				229
食糧費				4

陽画等印刷製本費	17
深沢地域取得済用地管理業務委託料	3,203
主な特定財源	
・ 国県支出金	11,787

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎大船駅周辺整備の経費

周辺整備事業

再開発課

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本構想に定める地区の将来像の実現に向けてまちづくりを進めていくため。

効果 ①商業拠点の形成と都市機能の強化による賑わいのあるまち②優しさと快適さを備えた魅力ある都市環境を創造するまち③活力に溢れ暮らしに文化の香りたようまちを創造する。

【事業の内容】

(1) 周辺整備事業

- ・大船駅東口のバリアフリー化に向けた、エレベーター等を整備するため、JR東日本と工事に関する施行協定を締結した。
- ・大船駅東口エレベーター等整備については、平成23年度末の完成を見込み、当初予算で措置したが、エレベーター等整備に関するJRとの施行協定の締結が遅れたために整備工事の完成が平成25年度となったことから、減額補正による予算措置をした上で平成25年度までの債務負担行為を行った。
- ・駅ビルのインフラ管切回しについては、平成23年度末の完成を見込み、補正による予算措置をしたが、エレベーター等整備に関するJRとの施行協定の締結が遅れたことから、連携して実施する本事業の完成が平成24年度となり、これに係る補償費を翌年度に繰り越した。
- ・砂押川沿い桜保全再生計画に基づく、住民主体の保全再生活動の支援を行った。

(2) 周辺整備運営事業

- ・まちづくり協議会(1地区)を運営した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

駅の拡充整備(大船駅周辺整備構想)(5-2-1-⑤)

鎌倉芸術館周辺地区のまちづくり(大船駅周辺整備構想)(5-2-1-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
293,669	32,669	2,967	29,000	702
主な支出内訳				
・周辺整備事業				
鎌倉芸術館周辺地区まちづくり活動支援業務専門員報償費				12
鎌倉芸術館周辺地区まちづくり活動支援業務用消耗品費				56
大船駅東口エレベーター等電気料				0
構造計算適合判定手数料				159
鎌倉芸術館周辺地区まちづくり活動支援樹木管理委託料				269
大船駅東口エレベーター等監視・警備業務委託料				0
大船駅東口エレベーター等清掃業務委託料				0
大船駅東口エレベーター等整備工事負担金				0
駅ビルインフラ管切回し補償費(翌年度への繰越明許費)				0
大船駅東口エレベーター等整備の施行協定解除に伴う賠償金				80

・ 周辺整備運営事業	
事務補助嘱託員報酬 2人	2,056
まちづくり協議会(1地区)専門委員報償費	24
事務補助嘱託員費用弁償	97
まちづくり協議会(1地区)用等消耗品費	51
カラープリンター用消耗品費	90
土木積算プリンター用消耗品費	73
陽画等印刷製本費	0

◎大船駅西口整備の経費

西口整備事業	【 再開発課 】
--------	----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 大船駅西口駅前の円滑な交通機能の確保、市民等の利便性と安全性の向上を図るため。

効果 ①歩行者と車両分離による安全性と快適性を確保する②バス停の集約化を図る③駅前の渋滞解消を図る。

【事業の内容】

(1) 西口整備事業

- ・「鎌倉市域における整備計画」に基づき、ペDESTリアンデッキ及び公共広場等の整備工事を継続事業で行い、平成23年度に供用開始した。
- ・公共広場等整備工事の工期を延長したため、工事監理業務を前年度からの繰越明許費により行った。
- ・大船駅西口整備事業で設置した、エレベーター、エスカレーター、公衆トイレ及び既設のエレベーター等の非常(異常)時対応等、監視業務の充実を図るため、一体的な遠隔監視システムの構築を委託により行った。
- ・大船駅西口整備事業用地(公共広場)内の公衆トイレ等の給水管敷設に伴う水道加入金を前年度からの繰越明許費により負担した。
- ・大船駅西口整備事業用地(公共広場)内の電柱等、工事に支障となる物件の移設補償を前年度からの繰越明許費により行った。
- ・大船駅西口利用者の利便性、快適性を確保するため、大船駅西口管理施設の維持管理を行った。

(2) 西口整備運営事業

- ・大船駅西口公衆トイレ等の維持管理を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

大船駅西口整備事業(大船駅周辺整備構想)(5-2-1-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
500,137	1,292,962	1,285,612		7,350
主な支出内訳				
・ 西口整備事業				
大船駅西口管理施設光熱水費				2,549
大船駅西口管理施設維持修繕料				625
エレベーター電信料				38
県道復旧事務手数料				0
公正証書作成等手数料				115
エレベーター等設備保守管理業務委託料				1,257
エレベーター等監視・警備業務委託料				133
大船駅西口管理施設清掃業務委託料				3,287
大船駅西口シェルター増築設計業務委託料				1,785
大船駅西口公共広場等整備工事監理業務委託料(前年度からの繰越明許費)				5,413

大船駅西口昇降機等遠隔監視システム構築業務委託料	21,315
大船駅西口ペDESTリアンデッキ用地賃借料	1,542
大船駅西口公共広場用地賃借料	40,639
ケーブル架線東電柱等使用料	15
大船駅西口ペDESTリアンデッキ等整備工事請負費 (継続事業・23年度分 前年度からの繰越含む)	730,407
大船駅西口公共広場等整備工事請負費 (継続事業・23年度分 前年度からの繰越含む)	440,350
大船駅岡本線整備工事請負費	21,063
大船駅西口公共広場周辺整備工事請負費	13,198
大船駅西口整備事業用地水道加入金(前年度からの繰越明許費)	410
支障物件移設補償費(前年度からの繰越明許費)	1,145
・西口整備運営事業	
事務用消耗品費	141
施設維持管理用消耗品費	138
陽画等印刷製本費	47
主な特定財源	
・国県支出金	9,500
・地方債	671,500

◎緑政の経費

緑政運営事業

みどり課

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 緑の基本計画に沿った施策展開による計画を実現するため。

効果 緑の基本計画に基づき、種々の施策を展開し、緑豊かな都市環境の形成と市民の安全・快適な生活の確保を図る。

【事業の内容】

(1) 緑政運営事業

- ・ 緑の保全、創造等、緑政の重要事項に対して方向付けを行うため緑政審議会を開催した。
- ・ 改訂版緑の基本計画を印刷製本した。
- ・ 等覚寺・梶原五丁目地区の都市計画決定に必要な図書作成業務を委託した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

緑の基本計画の推進(3-1-1-①)

特別緑地保全地区等の指定の推進(3-1-1-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,410	3,408	3,259		149
主な支出内訳				
・ 緑政運営事業				
緑政審議会委員報酬 13人				348
緑化推進専門委員報酬 1人				408
緑の基本計画印刷製本費				998
等覚寺都市計画決定図書作成業務等委託料				945
緑化地域都市計画決定図書作成業務委託料				0
森林協会等負担金				291

◎緑政の経費

緑地維持管理事業

【 公園課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 防災に配慮しつつ、樹木伐採等を行うことにより、良好な緑地の維持管理を図るため。

効果 より適確な植生管理を行うことにより良質な樹林地の形成を図る。

【事業の内容】

(1) 緑地維持管理事業

- ・ 階段手すりなど管理施設老朽化に伴う修繕を行った。
- ・ 緑地の枝払いや倒木の恐れのある樹木の伐採等を行った。
- ・ 大雨等による災害を未然に防ぐため、落石防止網設置工事を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
43,142	44,679	43,164		1,515

主な支出内訳

・ 緑地維持管理事業

管理施設維持修繕料 3,484

緑地維持管理委託料 27,847

(稲村ガ崎1-1号緑地外74箇所 除草工145,388㎡)

(旧)扇湖山荘管理等業務委託料 5,344

緑地維持管理工事請負費 3,360

((仮称)七里ガ浜1号緑地外1箇所 落石防止網設置工A=172㎡)

緑地に関する賠償責任保険損害賠償金 2,727

◎緑政の経費

緑化啓発事業

【

みどり課

】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 緑の基本計画の周知を図り、市民と連携して緑の環境づくりを推進するため。

効果 緑地等の保全、管理活動を市民と連携して推進し、市域全体を緑豊かにすることにより、これまで確保してきた緑地や都市公園等の機能を高める。

【事業の内容】

(1) 緑化啓発事業

- ・市民との連携による緑の環境づくりを推進するため、緑の学校、緑のレンジャー等の緑化啓発事業に関する業務を委託した。
- ・敷地が道路に接する部分を新たに緑化する者に補助金を交付した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,849	5,849	5,119		730

主な支出内訳

・緑化啓発事業

緑化啓発に関する業務委託料

3,664

<委託業務内容>

○緑の学校の企画・運営等

(参加者数=50名 開催回数=10回(延340名))

○緑のレンジャー(ジュニア)の企画・運営等

(参加者数=16名 開催回数=11回(延119名))

○緑のレンジャー(シニア)の企画・運営等

(参加者数=7名 開催回数=11回(延46名))

○緑のレンジャー自主グループの支援・育成等

(参加者数=延246名 開催回数=19回)

まち並みのみどりの奨励事業補助金

1,155

件数=17件 総延長=176.2m

◎緑政の経費

街路樹維持管理事業	【 公園課 】
------------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 街路樹の健全な生育を促し、緑豊かな道路空間の形成とまち並みを整え、市民との協働により適切な管理を行うため。

効果 まち並みを整えるとともに潤いある道路空間を提供し、公園緑地等と連携したみどりのネットワークの形成が図れる。

【事業の内容】

(1) 街路樹維持管理事業

- ・街路樹を市民自らが守り育てる活動を行っている街路樹愛護会を支援するため、報償金の支給や花苗の配布を行った。
- ・街路樹の維持管理を委託した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,451	21,451	21,361		90
主な支出内訳				
・街路樹維持管理事業				
街路樹愛護会報償費 22団体				1,383
大船駅東口花壇維持管理委託料				1,644
街路樹維持管理委託料				17,148
〔 清泉小学校街路外57路線除草28,310㎡ 低木刈込8,240㎡ 〕				
〔 市役所前街路外23路線 冬季剪定1,306本 〕				
街路樹植替委託料				376

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎緑政の経費

樹林維持管理事業

公園課

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 良好な状態の樹林地を保育しようとするため。

効果 樹木の健全な生育と生態系を含む豊かなみどり空間を市民に提供する。

【事業の内容】

(1) 樹林維持管理事業

- ・対象樹林地を6分割し、毎年度1地区ずつ順番に、枝払いや枯損木・倒木の処理、除間伐などの業務を委託した。
- ・平成23年度は、浄明寺・十二所(浄明寺・十二所・手広二丁目・笛田二丁目・鎌倉山四丁目)地区を実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,200	15,200	13,934		1,266

主な支出内訳

・ 樹林維持管理事業

樹林維持管理委託料

13,934

◎緑政の経費

緑地保全事業	【 みどり課 】
---------------	----------

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 美観上優れた樹木・樹林・生垣の指定や、秩序ある市街地形成に必要な樹林地に対し、所有者の同意を得て、緑地保全契約を締結して保全するため。

効果 貴重な歴史的遺産と融合した緑地や豊かな自然環境を保全する。

【事業の内容】

- (1) 緑地保全基金積立金
 - ・ 寄附金を緑地保全基金に積立てた。
- (2) 保存樹林等奨励事業
 - ・ 緑の基本計画に沿って確保した緑地のうち、荒廃が進む恐れのある樹林地等を質的に向上させるための整備業務を委託した。
 - ・ 保存樹林、樹木、生垣に対して奨励金を交付し、所有者に対して支援した。
 - ・ 市街化区域にある緑地を保全するため、土地所有者と緑地保全契約を締結し奨励金を交付した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

緑地確保施策の推進(3-1-1-④)

緑地保全基金の積み立て(3-1-1-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,576	56,366	53,983		2,383
主な支出内訳				
・ 緑地保全基金積立金				
緑地保全基金寄附積立金				6,500
緑地保全基金利子等積立金				2,696
・ 保存樹林等奨励事業				
確保緑地の整備委託料				4,673
保存樹林奨励補助金				
209件 2,788,784㎡				18,613
保存樹木奨励補助金				
66件 340本				644
保存生垣奨励補助金				
135件 11,377㎡				1,025
緑地保全契約奨励補助金				
135件 708,633㎡				17,643

◎緑政の経費

風致保存会助成事業

みどり課

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり: 豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史的景観と豊かな自然環境を後世に伝えるために活動している(公財)鎌倉風致保存会の組織の充実を図り、自主的運営の強化を図るため。

効果 会員(市民等)と連携した緑の環境づくりを図る。

【事業の内容】

(1) 風致保存会助成事業

- ・ 風致保存会を運営するための補助金を交付した。
- ・ 鎌倉市風致保存基金に積立てた一般からの寄附金を同会へ寄附金として交付した。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,615	14,615	14,376		239

主な支出内訳

・ 風致保存会助成事業

風致保存会運営費補助金

13,415

風致保存会寄附金

480

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 5都市計画総務費

◎交通政策の経費

交通環境整備事業

【 交通計画課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

総合交通:人と公共交通に快適なまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。

効果 公共交通機関における利便性の向上を図るとともに、慢性化する交通渋滞の解消や交通事故の減少を図る。

【事業の内容】

(1) 交通環境整備事業

- ・市内の交通量を把握し交通対策上の基礎資料とするため、市内主要交差点等において、一般交通量及び渋滞状況調査を実施した。
- ・「パークアンドライド」及び「鎌倉フリー環境手形」について、交通関係事業者との調整を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,907	3,216	2,941		275
主な支出内訳				
・交通環境整備事業				
交通量調査業務委託料				2,289

◎交通政策の経費

交通体系整備事業	【	交通計画課	】
-----------------	---	-------	---

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
総合交通:人と公共交通に快適なまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。

効果 公共交通機関における利便性の向上を図るとともに、慢性化する交通渋滞の解消や交通事故の減少を図る。

【事業の内容】

(1) 交通体系整備事業

- ・鎌倉市における交通の課題を解決するために市民・交通事業者・関係行政機関等で構成する「鎌倉市交通政策研究会」の調査研究を基に、鎌倉の交通環境の改善と、市と地域住民・関係機関との協働による安全で快適な歩行環境の実現をめざすとともに、策定後経年した地区交通計画を検証するための調査を委託した。
また、市民・商業者の意見等を広く聴くため、シンポジウム及びワークショップを開催した。
- ・北鎌倉駅の駅施設の安全確保、利用者の利便性の向上を図るため、バリアフリー化を予定していたが、東日本大震災の影響を受け、交通事業者の事業方針が変更されたことに伴い、補助対象事業が見送られたことから、補助金の交付を行わなかった。
- ・西鎌倉駅駅舎のバリアフリー化に伴い、隣接駐輪場の整備を図り周辺道路の歩行環境の改善を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 北鎌倉駅周辺のまちづくり(5-2-2-③)
- 地区交通計画の策定(5-3-1-①)
- 西鎌倉駅駅舎のバリアフリー化(5-3-2-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
28,442	11,642	10,395		1,247
主な支出内訳				
・交通体系整備事業				
交通政策専門員謝礼				0
地区交通計画調査委託料				6,983
西鎌倉駅駅舎駐輪場整備工事請負費				3,412
北鎌倉駅駅舎エレベーター設置補助金				0

◎海浜の経費

海浜保全事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 海浜の保全と活用を図るため。

効果 ・樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークにおいて海浜の環境と景観の保全を図る。
・安全で快適に過ごせる空間づくりと海浜の活用を図る。

【事業の内容】

(1) 海浜保全事業

・海浜保全に係る業務、神奈川県・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市サーフ90ライフセービング支援業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
650	832	787		45

主な支出内訳

・海浜保全事業

既存車止め等維持修繕料	427
海岸の障害物処分等業務委託料	0
サーフ90ライフセービング事業等負担金	360

(款) 45土木費 (項) 20都市計画費 (目) 20公園費

◎公園の経費

公園運営事業

公園課

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な整備を図るため。

効果 公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

【事業の内容】

(1) 公園運営事業

- ・ 散在ガ池森林公園、鎌倉広町緑地に都市公園等緑化推進専門委員を配置し、樹木育成調査及び樹木病虫害防止の調査を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
520	520	515		5

主な支出内訳

・ 公園運営事業

都市公園等緑化推進専門委員報酬 2人

408

全国都市公園整備促進協議会負担金

42

神奈川県公園緑地行政連絡協議会負担金

10

日本公園緑地協会負担金

55

◎公園の経費

公園維持管理事業

公園課

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり:豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な維持管理を図るため。

効果 適確な施設管理を行うことにより良質な公園の形成を図る。

【事業の内容】

(1) 公園維持管理事業

- ・都市公園における砂場や草地などの土壌と鎌倉中央公園における収穫物について、放射能(核種)検査を専門機関に依頼して行った。
- ・樹木剪定、草刈、小規模な修繕など良好な公園の維持管理を図るための業務を指定管理者に委託した。
- ・経年劣化により撤去した遊具などの交換及び市民要望による公園施設(かまどベンチ等)の設置等を行い、より市民ニーズに対応した公園の整備を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

夫婦池公園の整備(3-1-2-③)

六国見山森林公園の整備(3-1-2-④)

街区公園の整備(3-1-2-⑤)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
284,635	284,635	284,589		46
主な支出内訳				
・公園維持管理事業				
大規模維持修繕料				
(笹田公園庭球場及び野球場修繕、鎌倉海浜公園由比ガ浜地区舗装修繕外)				14,910
土壌放射性物質測定業務手数料				76
鎌倉中央公園農作物放射性物質測定業務手数料				47
都市公園(笹田公園を除く)指定管理料(財鎌倉市公園協会)				198,172
都市公園(笹田公園)指定管理料(三菱電機ライフサービス(株)湘南支社)				22,949
公園施設設置委託料(鎌倉海浜公園由比ガ浜地区外)				6,203
崩落土処分等委託料				0
児童遊園等管理委託料				9,618
児童遊園等土地賃借料(ふじみ児童遊園、山崎子どもの広場外)				25,430
梶原六本松公園土地賃借料				6,284

◎公園の経費

公園整備事業	【 公園課 】
---------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

みどり: 豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な整備を図るため。

効果 公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

【事業の内容】

(1) 公園整備事業

- ・鎌倉広町緑地における収穫物について、放射能(核種)検査を専門機関に依頼して行った。
- ・鎌倉広町緑地の供用開始に向けて、実施設計の策定等を行った。
- ・市民緑地(植木地区)の施設整備を行った。

(2) 公園用地取得事業

- ・鎌倉広町緑地、(仮称)山崎・台峯緑地、(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地用地を取得し、早期開園を目指した。
- ・鎌倉中央公園予定地の用地を取得した。
- ・いわせ下関青少年広場を防災公園として整備するため、独立行政法人都市再生機構による防災公園街区整備事業を進めた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

(仮称)山崎・台峯緑地の整備(3-1-2-①)

夫婦池公園の整備(3-1-2-③)

鎌倉広町緑地の整備(3-1-2-⑥)

都市計画公園の整備(3-1-2-⑦)

岩瀬下関公園の整備(3-1-2-⑧)

(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地の整備(3-1-2-⑨)

玉縄地域のまちづくり(5-2-2-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,743,133	1,721,834	1,694,344		27,490
主な支出内訳				
・公園整備事業				
鎌倉広町緑地農作物放射性物質測定業務手数料				47
(仮称)山崎・台峯緑地樹林管理等業務委託料				2,788
鎌倉広町緑地維持管理等業務委託料				4,727
鎌倉広町緑地実施設計等策定業務委託料				8,337
(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地樹林管理等業務委託料				1,437
(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地都市計画決定図書作成業務委託料				651
(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地用地測量業務委託料				771
夫婦池公園用地賃借料				0
市民緑地(植木地区)整備工事請負費				6,056
・公園用地取得事業				
(仮称)山崎・台峯緑地用地不動産鑑定評価業務委託料				1,055

鎌倉広町緑地用地不動産鑑定評価業務委託料	630
鎌倉中央公園予定地不動産鑑定評価業務委託料	289
(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地用地不動産鑑定評価業務委託料	394
(仮称)山崎・台峯緑地用地購入費	698,071
鎌倉広町緑地用地購入費	553,374
鎌倉中央公園予定地購入費	17,900
(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地用地購入費	80,618
独立行政法人都市再生機構事業負担金	316,097
主な特定財源	
・ 国県支出金	391,500
・ 地方債	958,400

(款) 45土木費 (項) 25住宅費 (目) 5住宅管理費

◎市営住宅一般の経費

市営住宅管理運営事業

【 建築住宅課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

住宅・住環境:いつまでも住み続けられる鎌倉らしい住宅・住環境のまち

【事業の目的】

対象 住宅に困窮している市民及び市営住宅入居者

意図 市営住宅の入居者選考を行うとともに、市営住宅建物の修繕等により適正な管理・運営を行うため。

効果 市営住宅入居の公平性及び入居者が安心して住める居住環境を確保する。

【事業の内容】

(1) 市営住宅運営事業

・市営住宅入居者選考委員会の開催など、市営住宅の運営に係る事務を行った。

(2) 市営住宅維持管理事業

・市営住宅の改修工事及び指定管理者による維持管理を行った。

・借り上げ住宅の賃借料の支払いを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
160,824	160,824	159,203		1,621
主な支出内訳				
・市営住宅運営事業				
入居者選考委員報酬 5人				104
・市営住宅維持管理事業				
市営住宅各種維持修繕料				69
公営住宅電算システム保守点検業務委託料				394
市営住宅等指定管理料				36,950
福祉型借上市営住宅等賃借料				94,542
市営岡本住宅第3～5号棟バルコニー手摺取替工事請負費				26,544
市営諏訪ヶ谷ハイツ給湯器取替工事請負費				0
主な特定財源				
・国県支出金				10,149

(款) 45土木費 (項) 25住宅費 (目) 5住宅管理費

◎市営住宅一般の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

都市整備部建築住宅課(住宅担当)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		28,586
・ 給料	一般職	12,440
	一般職職員	3人
・ 職員手当等		11,846
	扶養手当	991
	地域手当	2,137
	通勤手当	423
	超過勤務手当	998
	管理職手当	813
	期末勤勉手当	5,414
	住居手当	762
	子ども手当	308
・ 共済費		4,300
	市町村職員共済組合負担金	4,230
	雇用保険料	70

(款) 45土木費 (項) 25住宅費 (目) 5住宅管理費

◎住宅政策の経費

住宅政策推進事業

【 建築住宅課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

住宅・住環境:いつまでも住み続けられる鎌倉らしい住宅・住環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 若年ファミリー層の転入促進と転出抑制、高齢者・障害者等が暮らし続けることができる住宅施策を推進し、安心して住むことができる環境を整える。

効果 人口の年齢構成バランスに配慮した住まいづくりを図る。

【事業の内容】

(1) 住宅政策推進事業

- ・若年ファミリー層転入促進等の施策の推進及び住宅マスタープランに掲げる住宅施策の展開を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

住宅政策の推進(5-5-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
270	270	180		90

主な支出内訳

・住宅政策推進事業

住宅政策アドバイザー報償費

180